

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
×	×	×

「自ら考え動く」チームづくり講座

～同調圧力からの解放で部下とチームが自走する～

講座時間

13:00～17:00 (半日間)

講師名

ジェイオーダー 組織風土改革サポーター 高野 有麻 氏

対象

部下や後輩を持つ中堅社員の方、チームを持つ管理職、管理職候補の方

ねらい

- ・「自ら考え動く」部下の育成や、チームづくりを行うためには、「周りからはみ出さない」「失敗しない」といった同調圧力によってメンバーを動かすのではなく、部下やメンバーと共に、率直に事実や原因を見つめ、建設的な行動を促すことが肝心です。
- ・メンバーから「率直さ」を引き出しながら、考えて動くチームをつくるための手順・コツをケーススタディや個人演習も交え、実践的にお伝えします。

講座カリキュラム

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| ●同調圧力からの解放が組織の価値を最大化させる | ●自走するチームのリーダーが持つべき3つのチカラ |
| ・部下、メンバー、チームはどうして自走しないのか？ | ①真実を明らかにする力 |
| ・同調圧力を超えるチームとメンバー関係 | ・事実と想いを整理する |
| ・ハードマネジメント、モチベーションマネジメントよりも大切なこと | ・上手な論点ずらしに惑わされない |
| ●自走するチームメンバーが育つメカニズム | ・スクリーンの中の観客になる（客観視・第三の目） |
| ・意志発動の三角形モデル | ②適切なフィードバックをする力 |
| ・自分ごと化に向けた2つのポイント | ・人格を否定しない、行動のみを見る |
| ・行動強化をする方法 | ・「理が先、情は後」理解を示すのはあるべき姿のあと |
| ・「自ら考え動く」チームは外科的対処だけではつukれない | ・フィードバックは「今ここで」 |
| | ③「やらねば」よりも「やりたい」をつくる力 |
| | ・行動因子は「ケンシ」よりも「コウシ」 |
| | ・成果よりも行動に目を向ける |
| | ・メンバーとのやりとりを活かすチーム運営 |